

かわら版

第270号



Quality of Life
日本予防医学協会
2022.5発行

『何人も、酒気を帯びて 車両等を運転してはならない。』

タイトルは道路交通法「酒気帯び運転等の禁止」第六十五条 第一項です。ですが、現実には飲酒運転によって失われていく命があります。

そのような背景から、二〇二二年(令和四年)四月より改正道路交通法施行規則が順次強化され、社用車運転前後の安全運転管理者によるアルコールチェックが「義務化」されました。

そこで、今月は改正道路交通法施行規則の内容を確認しながら、『運転とアルコール』について考えてみましょう。

★改正道路交通法施行規則『安全運転管理者の業務』★

「安全運転管理者」乗車定員一人以上の自動車一台以上、またはその他の自動車五台以上の自動車を使用する事業所ごとに選任が必須となっています。

二〇二二年四月より「安全運転管理者」へ追加される業務「順次強化」
「運転者に対して運転前後のアルコールチェックを行うこと」



二〇二二年四月一日より
・運転前後の運転者の状態を目視等でチェックし、酒気帯びの有無を確認する
・酒気帯びの有無について記録し、記録を一年間保存する

二〇二二年一月一日より
・運転者の酒気帯びの有無の確認を、「アルコール検知器」を用いて行う
・アルコール検知器を常時有効に保持すること

アルコール検知器
呼吸中のアルコールを検知し、その有無またはその濃度を警告音、警告灯、数値等により示す機能を有する機器

★アルコールと運転★

飲酒運転に対しては厳しい罰則が定められています。

【酒酔い運転】

五年以下の懲役または一〇〇万円以下の罰金
違反点数・無条件で三五点
免許取消し、欠格期間三年

【酒気帯び運転】

三年以下の懲役または五〇万円以下の罰金
違反点数・呼気中アルコール濃度
〇・二五mg/L以上で二五点
免許取消し、欠格期間二年

呼気中アルコール濃度〇・一五mg/L以上〇・二五mg/L未満
一三点 免許停止 九〇日間

飲酒運転死亡事故率、飲酒運転なしの場合と比べ約八・一倍。 ※2

飲酒運転は極めて危険性が高い行為です。お酒に酔うと脳がアルコールによって麻痺している状態であり、注意力や判断力、情報処理能力が低下し、反応や操作能力が落ち、事故の可能性が高くなります。

★飲酒運転の背景に潜む、アルコールへの依存★

アルコールは身体的・精神的な依存を引き起こすことがあります。長期間の多量な飲酒によって、アルコールの制御ができなくなり、車の運転の予定があっても、お酒を飲みたくなくなり、それを抑えることができないのです。

依存症対策全国センター※1では、アルコール依存の経過を細かく説明してくれています。

- ① 常習的な飲酒や飲酒機会が増大するとアルコールへの耐性が生まれ
- ② 以前と同じ効果を得るために飲酒量が増えたり、飲酒をしていない時の不快な症状が起こり、
- ③ 次第に飲酒の制御が困難になり、
- ④ 身体的、精神的、社会的問題・悪影響が頻発しても飲み続けてしまいます。

長期間多量に飲酒をすれば誰でもアルコール依存症になる可能性があるということを理解しなくてはなりません。

★節度あるお酒との付き合い方★

車を運転するときには、お酒は飲まない。お酒を飲むときには、車を運転しない。

お酒をたしなむ方の守るべきルールです。このことは肝に銘じましょう。

また、アルコールは肝臓や脳以外にも、がんや生活習慣病などたくさんの方の疾患の要因となります。また、うつや不安障害とも関係があります。ご自身のお酒の飲み方や飲酒量を振り返りましょう。

節度ある適度な1日の飲酒量

純アルコール量で 20g (女性や高齢者は半分量の 10g)

純アルコール量(g)=お酒の量(ml)×度数(%)×お酒の比重【0.8】

《例 ビール 500ml(5%) 500ml×0.05×0.8=20g》

～詳細はこちら！『かわら版 2021年11月号』～
できていますか？ (×)酔い (○)良い お付き合い
<https://www.jp1960.org/kawara/03/202111.html>

アルコール使用障害スクリーニング(AUDIT)

※純アルコール量 10g=1 ドリンクで換算してください。

厚生労働省 e-ヘルスネット AUDIT
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/alcohol/ya-021.html> (最終閲覧：2022年4月12日)



毎月タイムリーでホットな情報を無料のメールマガジンにて発信しています。

健康づくりかわら版 検索



今回の記事は次の論文や資料を参考に作成しました。
※1 依存症対策全国センター「アルコール依存症の症状とサイン」
<https://www.ncasa-japan.jp/notice/alcohol/ism/sin> (最終閲覧：2022年4月19日)
※2 警視庁WEB 令和3年警察白書 第2部 第4章 安全かつ快適な交通の確保
<https://www.npa.go.jp/hakusyo/03/pdf/pdf/index.html> (最終閲覧：2022年4月11日)
【警察庁WEB】
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/insyu/index.html> (最終閲覧：2022年4月12日)
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/insyu/index.html>
安全運転管理者の業務の拡大
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/insyu/index-2.html>
飲酒運転根絶
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/insyu/index.html>
【厚生労働省 e-ヘルスネット】
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/alcohol/ya-016.html> (最終閲覧：2022年4月11日)
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/alcohol/ya-006.html>
アルコール依存症
<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/dictionary/alcohol/ya-016.html>